

地域福祉の担い手に対する支援【事例集の作成】

1 目的

地域で活躍する様々な人たちを後押しするとともに、これから地域で活動する人材を増やす。

2 取組

地域で活動している人たちの事例を紹介する事例集を作成することで、すでに地域で活動している人たちを後押しするとともに、地域福祉や地域での活動に興味を持つ人たちが、活動の第一歩を踏み出せるよう支援する。

3 事例集作成にあたって考慮すべき点（ポイント）

- 個人にフォーカスしたつくり
- 自分もやってみようと思えるような取り組みやすい事例
- これから活動しようとする人が、興味をもってもらえるような事例
- すでに活動している人が「これでいいんだ」と思える内容
- 地域課題に対して、個人や地域の関わり方などチーム（ネットワーク）をどのように形成し取り組んだか
- 取組の中で課題となった点に、どのように乗り越えたかを記載
- 各市町村等の人材育成（研修）で活用できるようなつくり
- 活動するにあたっての不安を解消するよう Q&A を掲載
- 事例集作成後も事例（研修で集めた事例など）を追加（更新）

4 整理すべき点

（1）事例集全体の構成

- ① 地域福祉について
- ② 紹介する事例について
- ③ 事例
- ④ Q&A
 - ・ ボランティアの保険は？
 - ・ 単発での参加だけどいいか？
 - ・ 地域の活動は責任が伴うのでは？ 等
- ⑤ 活動の案内
 - ・ 市町村ボランティアセンター
 - ・ 自治会
 - ・ 市町村や社会福祉協議会で行う研修や講演会
- ⑥ 相談先の案内
 - ・ 地域包括支援センターにおける総合相談支援事業

- ・ 生活困窮者に対する自立相談支援事業
- ・ 市町村や社協の総合相談窓口 等

(2) 事例紹介の構成
別紙イメージ参照

5 今後のスケジュール

- 平成 31 年度（前半）
 - ・ 事例集の構成・内容調整
 - ・ 事例の収集
- 平成 31 年度（後半）
 - ・ 事例集の作成